

おもな対象も時代とともにいろいろ変わってきている。広範囲な対象を詳細にわたって1冊の教科書のなかに包含することはきわめて困難である。こうした問題に 대응するため、都市の全体構成についての包括的理論から、都市を構成する一つ一つのエレメントに関する理論まで、それぞれの項目にわたって専門書が出版されている。

ここでは、まず都市の包括的理論の紹介から始めよう。都市の源流を追い、系譜を探り、都市文明の歴史を解明することにより、今日の都市のあるべき姿を求めているという場合には、『都市史』の専門書が参考となる。

現代都市がかかえているさまざまな『都市問題』は、主として都市社会学者によって取り扱われているがそのなかでも、磯村英一・黒沼稔著「都市問題概説」は、都市問題を都市社会学の観点から解明した入門書である。

『都市理論』に関する専門書は古来数多く出版されているが、ハワード著「明日の田園都市」、ル・コルビュジェ著「輝く都市」、ドクシアディス著「新しい都市の未来像」、ゴットマン著「メガロポリス」など、すでに邦訳されているので一読をおすすめしたい。ブライアン、マクローリン著「都市・地域計画の基礎」は、システム手法を計画原理に導入して、計画の新しい体系を確立したものである。

都市計画の基礎的前提条件として重要な都市形態に関しては、『都市地理』の分野で取り扱われている。また、近代経済学分析用具を用いた都市問題への新しいアプローチは『都市経済』の分野で紹介されている。

さて、都市デザインとは数量分析と形態操作のもつ相補的性格の方法

⑥ 都市開発・再開発

都市開発講座 1 地域社会と都市	伊藤善市 ほか	鹿島出版	980 円
都市開発講座 2 開発の歴史と実態	恒松制治 ほか	鹿島出版	1500 円
都市開発講座 3 都市開発の展望	下河辺淳 ほか	鹿島出版	1500 円
地域開発政策	池田 善 長	鹿島出版	1700 円
人間・環境・技術シリーズ 3 都市を住みよくできるか	三 村 浩 史	日 工 刊	680 円
都市と空間——都市開発の展望——	ロードン・ウィング Jr 編 佐々波秀彦訳	鹿島出版	1300 円
開発計画	J. ティンバーゲン著 恒松制治訳	鹿島出版	1100 円
地域再開発——地域の経済・社会再開発のための計画指針——	L.H. クラッセン著 恒松制治訳	鹿島出版	1200 円
都市再開発政策——その批判的分析——	M. アンダーソン著 柴田徳衛ほか監訳	鹿島出版	1600 円

⑦ 土地問題・土地利用

土地問題講座 1 土地問題と土地政策	榑田光男・柴田徳衛編	鹿島出版	2500 円
土地問題講座 2 土地経済と不動産鑑定評価	榑田光男・大石泰彦編	鹿島出版	2400 円
土地問題講座 3 土地法制と土地税制	榑田光男・佐藤和男編	鹿島出版	2000 円
土地問題講座 4 土地利用計画	榑田光男・佐々波秀彦編	鹿島出版	2500 円
土地問題講座 5 都市開発と土地問題	榑田光男・川手昭二編	鹿島出版	1600 円
都市の土地利用計画	スチュアート・チェピン Jr 著 佐々波秀彦ほか訳	鹿島出版	4200 円
敷地計画の技法	ゲヴィン・リンチ著 前野淳一郎ほか訳	鹿島出版	2000 円

⑧ 都市交通

都市交通講座 1 都市と交通	八十島 義之助 編	鹿島出版	1500 円
都市交通講座 2 交通と経済	増井 健 一 編	鹿島出版	1500 円
都市交通講座 3 交通計画と技術	井上 孝 編	鹿島出版	1500 円
都市交通講座 4 市民生活と交通	同野 行 秀 編	鹿島出版	1500 円
都市交通講座 5 交通計画の実際	井上孝・八十島義之助 共編	鹿島出版	2600 円
人間・交通・都市	角 本 良 平	鹿島出版	2600 円
都市の自動車交通——イギリスのブキャナン・レポート——	ロンドン HMSO 編 八十島義之助井上 孝共訳	鹿島出版	8900 円
都市交通計画の立て方	アメリカ市町村協会刊 新谷解説	鹿島出版	1100 円
新しい都市交通	豊川ほか訳	鹿島出版	780 円
都市交通の分析	B. リチャーズ著 曾根幸一ほか訳	鹿島出版	3000 円
朝倉土木工学講座 15 交通計画	マイヤー、ケイン、ウォール著 井上孝訳	朝倉書店	1800 円
都市交通計画	小川 博 三	国民科学社	3000 円
未来の交通	佐佐木 綱	鹿島出版	780 円
	ハル・ヘルマン著 岡 寿磨訳		

⑨ 工業立地・コミュニティ・ニュータウン

工業地計画論	紺 野 昭	相模書房	5000 円
工業地帯計画	小 川 元	国民科学社	800 円
都市——人間生態学とコミュニティ論	ハーゼスほか著 大道安次郎ほか訳	鹿島出版	1500 円
コミュニティ計画の系譜	佐佐木 宏	鹿島出版	780 円
ニュータウン——計画と理念——	F. オズボーンほか著 扇谷弘一ほか訳	鹿島出版	6800 円
タピオラ田園都市——フィンランドのニュータウン建設——	ヘルツェン・スプライレゲン著 波多江健郎ほか訳	鹿島出版	2400 円

⑩ 環境・公害

人間環境の未来像	W.R. イーヴォルド著 磯村英一ほか訳	鹿島出版	780 円
未来環境の創造——多様化と選択の計画——	S. アンダーソン著 志水英樹監訳	鹿島出版	1900 円
人間環境都市	ハーベイ・S. パーロフ編 田村明監訳	鹿島出版	1700 円
環境開発論	浅 田 孝	鹿島出版	780 円
地域・環境・計画	水 谷 頼 介	鹿島出版	780 円
環境とデザイン	ガレット・エクボ著 久保 貞訳	鹿島出版	780 円
最新・公害辞典	日本工業立地センター編	日本工業新聞社出版局	3800 円
公 害	東京大学公開講座 7	東大出版会	680 円

⑪ 区画整理・宅地造成

都市整備シリーズ 1 土地区画整理大要	都市整備研究会 編	理工図書	850 円
都市整備シリーズ 2 行政区画・町界町名地盤整理実務	都市整備研究会 編	理工図書	500 円
都市整備シリーズ 3 土地区画整理の確定測量	都市整備研究会 編	理工図書	1000 円
都市整備シリーズ 4 土地区画整理の移転と補償	都市整備研究会 編	理工図書	1100 円
宅地造成の手引 (改訂増補)	住宅金融普及協会 編	理工図書	1200 円

的総合であるという認識のもとに、『都市デザイン』の専門書は、都市空間形成の原理、構成の技法、要素の作用について述べている。また、人間生活を豊かにすることを目的として、機能的な景観が、美的・現代的デザインにより、いかに造られるかを示した「ランド・スケープ」関係の著書も都市デザインを志す者にとっては必読書であろう。

『都市開発』と取り組んだ鹿島出版の「都市開発講座」は、地域の構造分析、開発政策、開発論をその内容としているし、欧米諸国の再開発政策に対する定式化の方法論を解説したクラッセン著「地域再開発」は、官公庁の実務家に役立つものと思う。

チェピン著「都市の土地利用計画」は、土地利用計画の理論的裏付けを集大成したものである。また、鹿島出版の「土地問題講座」は、わが国の深刻な土地問題に対処するため、政策、経済、法制と税制、土地利用、都市開発の側面から分析を試みたものである。

次に、都市を構成するエレメントに関する理論を取り扱った専門書の紹介に移ろう。

『都市交通』は、都市計画のなかでは最もシステム化の進んだ分野であるが、鹿島出版の「都市交通講座」やブキャナンレポート「都市の自動車交通」などは、都市交通計画

⑫ 社会資本・都市行政			
日本の社会資本——現状分析と計画 ——〈品切〉 都市調査と政策計画	竹内良夫編 著	鹿島出版	1800 円
都市とマンパワー	レオ・F1 シアノ, H. フェーギン 編 磯村英一訳 エリ・ギンス・パーク著 加藤秀俊監 訳	鹿島出版	1600 円
大ロンドンの行政	G. ローズ, S.K. ラック著 大野 木克彦監訳	鹿島出版	1600 円
大都市の解剖	E.M. フーパー, R. パーノン著 嶺山政道監訳	東大出版会	1200 円
計量行政学——都市・地域行政のためのOR——	フィリップ・M. モース編 藤沢契 梁利ほか訳	鹿島出版	1600 円
広域行政——権力を市民の手に——	クラブニ・シャンムーラン編 荻田 保監訳	鹿島出版	1000 円

⑬ 都市計画の事例研究			
フランスの都市計画〈品切〉 オランダの総合開発計画 中部圏の将来像 近畿圏——その人文・社会科学的研 究—— 東京 2000 万都市の改造計画〈品切〉 国民生活と国土の未来像	西山 卯三・加藤邦男 佐々波秀彦・尾上久雄編 中部開発センター編 京都大学近畿圏総合研究会編 高山英著序 馬場知巳著 21 世紀研究会編	鹿島出版 鹿島出版 鹿島出版 鹿島出版 鹿島出版 鹿島出版	1500 円 2000 円 5700 円 5700 円 1500 円 9500 円

⑭ 都市問題辞典・用語集・評論・その他(土木計画)			
改訂増補 都市問題辞典 都市計画用語集 現代都市の展望 都市と娯楽 土木計画序論——公共土木計画論—— 土木計画通論 土木計画とOR	磯村英一 編 日本都市計画学会編 ルイス・マンフォード著 中村純男 訳 藤 秀 俊 加 長 三 尾 尾 一 中 義 三 吉 村 和 川 広	鹿島出版 技報出版 鹿島出版 鹿島出版 理工図書 丸 善	3500 円 250 円 2000 円 780 円 2300 円 1200 円 3000 円

を志す人びとに一読をすすめたい。佐佐木綱著「都市交通計画」は、パーソントリップを基礎とした都市交通計画の手法をシステム化したものであり、力作である。

工業立地を都市計画の問題としてとらえた「工業地計画論」、都市社会学のバイブルといわれた「THE CITY」の完訳である「都市——人間生態学とコミュニティ論——」をはじめ、『ニュータウン』の計画と理念を紹介したもの、『環境問題』と『公害』を取り扱ったもの。実務家向きの参考書として『区画整理』と取り組んだ理工図書の「都市整備

シリーズ、『都市行政』、『広域行政』を取り扱ったものが出版されている。そのほか、『辞典・用語集・論集』とともに都市計画の策定に科学的基礎を与える「土木計画」の参考書を紹介しておこう。今後は、広い範囲にわたって専門分化した都市原論や計画の方法論を統一的に論ずる都市計画システム論に関する教科書・参考書が期待される。

終わりに筆者の不勉強のため、紹介にもれた専門図書の多いことをお詫びしておきたい。

(筆者・正会員 工博 京都大学教授)
工学部土木工学科

抄録作成協力者募集のお知らせ

特殊法人 日本科学技術情報センターでは土木工学分野の国内国外雑誌の抄録作成協力者を広く募集しています。この仕事は一論文を約 250 字程度に要約するものです。抄録作成する雑誌等はお送りしますので、地方の方でも結構です。

募集分野：水理学、測量学、港湾工学、水工学、衛生工学、道路工学、土木施工、土質・基礎工学、その他、に関する米・英・独・仏・ソ連・日本、等で発行された雑誌および不定期刊行物、国際会議論文集等。

語学分野：英、独、仏、露、日

問い合わせ先

特殊法人 日本科学技術情報センター 情報部 土木

〒100 東京都千代田区永田町 2-5-2 Tel. 03 (581) 6411 (代) 内線 572